

工業外国語 II (English for Chemical Engineers II)		5 年・前期・1 学修単位 (β)・必修 物質化学工学科・担当 米田 京平	
〔準学士課程(本科 1-5 年) 学習教育目標〕 (2)	〔システム創成工学教育プログラム 学習・教育目標〕 D - 1 (90 %) , C - 2 (10 %)	JABEE 基準〕 (d -2a) , (f)	
〔講義の目的〕 4 年生で学んだ, 化学英語表現を基礎に, 科学論文, 企業の会社案内, 様々な技術文書などから, 誤って用いられている表現を訂正し, 多くの正しい英語表現法を習得させる。			
〔講義の概要〕 科学英語および技術英語には誤用した文例が多く見られる。それらを訂正することにより正しい英語表現を身につけ, 正確な英語科学論文, 技術文書, 手紙 (主に電子メール) を書けるように講義する。また, 実際に受講生自身が書いてみる事が大切であり, 自らの研究分野について英文で説明をさせる。			
〔履修上の留意点〕 当該科目は, 学生の自発的な取組が特に重要であり, 努力が必要である。読む論文の量は直接達成度に影響するため, 日常から英語論文を読む習慣をつける。			
〔到達目標〕 前期末試験： 1) 論文の構成, 2) イントロダクションの書き方, 3) 考察と結果の書き方, 4) 結論の書き方, 5) 手紙および e-mail の書き方			
〔自己学習〕 目標を達成するためには, 授業以外にも復習を怠らないこと。また, 毎回小テストの勉強をすること。			
〔評価方法〕 定期試験 (50%), 課題 (30%), 授業へのとりくみ (20%) を含めて総合評価する。			
〔教科書〕 間違いだらけの英語科学論文 原田豊太郎 著, 講談社ブルーバックス 〔補助教材・参考書〕 特に指定しない。			
〔関連科目〕 英語, 専門化学全般			

講義項目・内容

週数	講義項目	講義内容	自己評価*
第1週	化学論文の書き方	タイトル, 所属, アブストラクト, イントロダクション, 実験項, 結果, 考察, まとめについての書き方を習得する。	
第2週	誤用単語 1	accompany など a から始まる単語の誤用について	
第3週	誤用単語 2	because, can, determine など b, c, d から始まる単語の誤用について	
第4週	誤用単語 3	each, enable, follow, however など e, f, h から始まる単語の誤用について	
第5週	誤用単語 4	important, little, necessary, occur など i, l, n, o から始まる単語の誤用について	
第6週	誤用単語 5	permit, refer, same など p, r, s から始まる単語の誤用について	
第7週	誤用単語 6	such, until, value, worth など s, u, v, w から始まる単語の誤用について	
第8週	構文の間違い 1	that 節, it ~that 構文などについて	
第9週	構文の間違い 2	日本的な構文について	
第10週	自動詞と他動詞	自動詞を他動詞として使う, またその逆などの誤用について	
第11週	動詞の誤用	afford, imply, maintain, regard などいくつかの誤用されやすい動詞について	
第12週	不定詞	不定詞の用い方について	
第13週	時制	ビジネス英語での手紙の書き方について説明し経験させる (1)	
第14週	関係代名詞	関係代名詞の誤用について	
第15週	代名詞, 接続詞	代名詞と接続詞の誤用について	
期末試験			

* 4 : 完全に理解した, 3 : ほぼ理解した, 2 : やや理解できた, 1 : ほとんど理解できなかった, 0 : まったく理解できなかった.
(達成) (達成) (達成) (達成) (達成)